第十講　疑問・反語(2)

一 「文頭形」

⑦ **安・悪・焉**＝{いづクニカ〜／（どこに〜か）
いづくンゾ〜／（どうして〜か）

（例） **安**所㆑得㆑酒乎。〔酒を得る所あらんや。〕
（どこに酒を手に入れるところがあるだろうか、いや、ない。）

燕雀(えんじやく)**安**知㆓鴻鵠(こうこく)之志㆒哉。〔燕雀　鴻鵠の志を知らんや。〕
（燕や雀などの小鳥が　鴻鵠〔＝白鳥のような大きな鳥〕の志がわかるだろうか、いや、わからない。）
⇐
【小人物には大人物の心はわからない】

⑧ **如何・奈何・若何**〜＝いかんゾ〜／（どうして〜か）
＊文末にあれば「いかんセン」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

（例）**如何**不（ラン）二涙垂（レ）一。〔如何ぞ涙垂れざらん。〕

（どうして涙が落ちないだろうか、いや、落ちる。）

二 「文末形」

① **如何・奈何・若何。＝いかん（セン）。**／

- 疑（**〜はどうするか**）【**方法**】
- 反（**〜はどうするか、いや、どうしようもない**）

（例）為（スコト）レ之（ヲ）、**奈何**（セン）。〔之を為すこと、奈何せん。〕（これをするには、どうしようか。）

＊ **如**〇**何。＝**〇**ヲいかんセン。**／

- 疑（〇**をどうすればよいか**）
- 反（〇**をどうすればよいか、いや、どうしようもない**）

（例）**如**二吾（ガ）民一**何**（セン）。〔吾が民　如何せん。〕（民衆　どうすればよいか。）

虞（ヤ）兮虞（ヤ）兮**奈**レ若（なんぢ）**何**。

注　虞…女性の名前。

〔虞や虞や　　〕

（虞よ、虞よ、お前をどうすればよいだろうか、いや、どうにもできない。）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

②

何如・何奈・何若。＝**いかん。**／（**～はどのようであるか**）**【状態・結果】**

★疑問のみの用法！

（例）以五十歩笑百歩、則**何如**。〔五十歩を以て百歩を笑はば、則ち何如。〕
（自分は五十歩しか逃げていないと言って百歩逃げた人を笑ったとしたら、どうだろうか。）

③

～何也。＝**～ハなんゾや**／（**～はどうしてなのか**）

★疑問のみの用法！

（例）云登第、**何也**。〔第に登ると云ふは、何ぞや。〕
（試験に合格すると言うのは、　　　　　　）

④

～乎・哉・耶・邪・也・与・歟。＝**や・か**／
疑（**～か**）
反（**～か、いや、～ない**）

（例）何故異昨日之言**邪**。〔何の故に昨日の言に異なるや。〕
（どうして昨日の言葉と異なるの　　　。）

欺天**乎**。〔天を欺かんや。〕（天を欺くだろうか、いや、欺かない。）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤

幾何。 ＝いくばく（ゾ・カ・ナラン）／
- 疑（どれくらいだろうか）
- 反（どれくらいだろうか、いや、どれほどでもない）

＊文中の場合も有り。

（例）

（酒を飲んでは大いに歌うべきだ。）

人生ハ**幾何**ゾ。　〔人生は幾何ぞ。〕

（人生はどれだけ続くものだろうか、いや、どれほどもない。）

幾何カ離レン。　〔幾何か離れん。〕

（どれくらい離れるだろうか、いや、しばらくに過ぎない。）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　「奈何」の読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　なんぞ　　イ　いづれぞ　　ウ　いかんぞ

エ　なんすれぞ　　オ　いづくんぞ

問二　「今日之事、<u>何如</u>。」の傍線部の読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　いかんせん　　イ　なんのごとし　　ウ　いかん

エ　いかんぞ　　オ　なんぞ

問三　「何以知㆑之」の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　それがわかるはずがあるだろうか

イ　そのことがいつわかったのか

ウ　何としてもそれを知りたいのか

エ　どうしてそれがわかるのか

オ　誰（だれ）がそれを教えてくれたのか

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問四　「割(さ)クニ レ鶏(にわとり)ヲ 焉(いづ)クンゾ 用(もち)ヰン 二牛刀(ぎゅうとう)ヲ 一」を現代語訳せよ。

注　牛刀…塊の肉を切る大きな包丁のことだが、ここでは「牛に使う大きな包丁」という意。なお、訳では「牛刀」のままでよい。

問五　「城中安得レ有二此獣一」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　まちに虎がいて安全といえるのだろうか
イ　まちに虎がいるはずがないではないか
ウ　まちに鼠がいるのは当然ではないか

問六　「此所レ用翠羽(すいう)幾何」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　これを作るのに必要な翠羽はとても多い。
イ　これを作るのに必要な翠羽はいくらでもある。
ウ　これを作るにはある程度の翠羽を必要とする。
エ　これに使われた翠羽はたかが知れている。
オ　これに使われた翠羽はどれくらいか分からない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十講

① 「為レスコト之ヲ、奈何。」の傍線部の読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　いかんぞ　　イ　いかん　　ウ　いかんせん

エ　なんぞ　　オ　なんすれぞ

② 「～何也。」に関して正しいものを、次の中から選べ。

ア　文末に用いて、「～だからである」と訳す。

イ　「疑問」か「反語」は文脈判断をするしかない。

ウ　必ず「反語」になる。

エ　「～なんぞや」と読む。

③ 「しばらく離れるに過ぎない」という解釈になるものを、次の中から選べ。

ア　幾何カ離レン。

イ　幾何カ離ルル。

ウ　離レン乎。

エ　離ルル乎。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【第十講】

一

⑦〔**安くにか**酒を得る所あらんや。〕

〔燕雀**安くんぞ**鴻鵠の志を知らんや。〕（燕や雀などの小鳥が**どうして**鴻鵠の志がわかるだろうか、〜）

二

①〔吾が民**を**如何せん。〕（民衆**を**どうすればよいか。）

〔虞や虞や**若を奈何せん。**〕

③〔試験に合格すると言うのは、**どうしてなのか。**〕

④〔どうして昨日の言葉と異なるの**か。**〕

〔模範解答〕

問一　ウ

問二　ウ

問三　エ

問四　鶏を割くのにどうして牛刀を用いるだろうか、いや、用いない。

問五　イ

問六　エ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十講　解答解説

〔解説〕

① 「奈何」が文末で用いられている場合、基本は【方法】の疑問で「～いかんせん」と読む。ここでも、直前が「之を為す(な)こと」（＝之をすること）とあり、続けて「どうするか」と【方法】の疑問でおかしくない。よって、正解はウ。

② 「～何也。」は、文末で用いて「～（ハ）なんぞや」と読み、疑問のみの用法である。よって、正解はエ。

③ 「幾何」は「いくばく」と読み、「どれくらいだろうか」という「量」に関する疑問、または「どれくらいだろうか、いや、どれほどでもない」という「量」に関する反語である。選択肢アは、「離れ**ん**」と「ん」の送り仮名があるので反語と考えられる。「どれくらい離れるだろうか、いや、どれほどでもない」＝「しばらく離れるに過ぎない」ということなので、アが正解。ちなみに、イは「離るる」と連体形なので「どれくらい離れるだろうか」という疑問。ウは「離れんや」の「～んや」で反語であるから、「離れるだろうか、いや、離れない」となる。エは、「離れるか」という疑問。

〔解答〕

①　ウ　　②　エ　　③　ア

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。